

用言の活用

P.64



- 用言について理解し、活用の仕方を覚える。
- 用言を正しく活用できるようにする。

1 次の文の用言に——線を引こう。

弟がおもしろいことばかり言うので、笑いがとまらなくて大変な思いをした。

2 次の文から用言を抜き出し、言い切りの形（終止形）に直して書こう。

- ① 自転車が動かない。
- ② 鮮やかな逆転ホームランだった。
- ③ 先生の話はとてもおもしろかった。
- ④ 明日のお花見に、あなたもぜひ来ませんか。

用言…自立語で活用があり、単独で文の述語になることができる単語。動詞・形容詞・形容動詞をまとめて呼ぶことば。

活用…用言が、あとにつくことばや文の中でのはたらきによって、規則的に形を変えること。

例 用言+ない

- 〈動詞〉 走る↓走らない 書く↓書かない
 起きる↓起きない 食べる↓食べない
- 〈形容詞〉 白い↓白くない 強い↓強くない
- 〈形容動詞〉 静かだ↓静かでない
 きれいだ↓きれいでない

「走る」の「はし」のように形が変わらない部分のことは「語幹」、形が変わる部分のことは「活用語尾」というよ。



3 次の用言の活用しても変わらない部分（語幹）をそれぞれひらがなで書こう。

- | | |
|--------|--------|
| ① 忘れる | ② 会う |
| ③ 閉じる | ④ 正しい |
| ⑤ まじめだ | ⑥ 清潔です |

4 文の意味が通るように、次の用言を活用させて書こう。

- ① 起きる
 ② 大きい
 ③ 清らかだ
 ④ 見る
- 新しい洗濯機は、そんなに
 ⑤ 早く
 ⑥ 清潔です
- この川の水が
 ① 忘れる
 ② 会う
 ③ 閉じる
 ④ 正しい
 ⑤ まじめだ
 ⑥ 清潔です
- こちらの図を
 ① 起きる
 ② 大きい
 ③ 清らかだ
 ④ 見る

5 文の意味が通るように、線部の用言のあとにつくことばを、あとの□から選んで書こう。

- ① 日曜日にみんなまで遊びに行こ
 □から選んで書こう。よ。
- ② もう少し色が明るけれ
 □よかったなあ。
- ③ 早く帰ら
 □と、雨が降りそうだ。
- ④ 姉は優しく
 □、勉強もよくできる。
- ⑤ 何か楽しい
 □が起きればいいな。
- ば て う ない こと

動詞の活用には、五段活用、上一段活用などの種類があるよ。
 「文法のまとめ」で詳しく学ぼう！



ワークブック118ページ